

**Q** 半田市も高齢者が増えているのですか?若い人たちの負担が増えて、将来は大丈夫でしょうか?

(女性、昭和21年生まれ、68歳)

**A** 現在、65歳以上の「高齢者」を支える現役世代は、高齢者1人あたり2.6人で、今後はさらに少なくなると予測しています。65～74歳の方々は統計上、「高齢者」に含みますが、実際は元気な方が多く、今後も運動や食事に気を付けるなど、健康維持に努めてください。またご自身の介護予防として、高齢者の見守りや助け合いなどのボランティア活動に参加し、支える側になっていただくことも大切な考え方です。



■半田市の高齢者1人を支える現役世代の人数

年代 (将来は予測値)	40年前 (昭和50年)	20年前 (平成6年)	現在 (平成26年)	20年後 (平成47年)
65歳以上1人に対する 20～64歳の数	8人	5.4人	2.6人	2.0人

■わが国は「肩車型」社会へ



**Q** 正直、自分の老後は不安です。住み慣れた我が家で過ごしたいとも思う一方で、家族に迷惑をかけてしまうことも気がかりです。

(男性、昭和11年生、78歳)

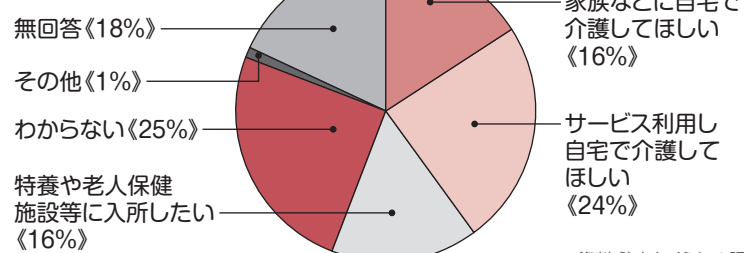
**A** 半田市にお住まいの高齢者を対象とした調査では、自宅での介護を希望している人は40%、施設での介護を希望している人は16%です。一方、「わからない」と回答した人と「無回答」を合わせると43%です。約4割の方はまだ実感がわからない、ということでしょうか。

自宅で療養しながらの生活は、適切に介護サービスや在宅医療を利用すれば可能です。また、今の生活を保つための介護予防や人生の最期への事前準備である「終活」も注目されています。

在宅生活のための相談窓口、介護予防や終活の講座・講演会について、市役所や保健センター、半田市包括支援センターなどで情報をお届けしています。



■希望する介護形態



資料:健康とくらしの調査